

富士フイルム オンラインWEBセミナー

進化する超音波減衰法による肝脂肪定量評価と 医療統計解析の最前線



日時 2026年 2月 9日 (月) 19:00~20:15

開催方式 Web配信 (ZOOMによるWeb配信)

座長 熊田 卓 先生 (岐阜協立大学 特任教授)

座長のお言葉：

臨床研究において、カットオフ値の設定や診断能の比較は、診断精度を支える核心的課題である。従来、良性・悪性といった2値分類ではROC解析が標準的手法として大きな役割を果たしてきた。しかし、多段階（順序変数）を扱う癌診断や病期分類では事情が異なる。

「正常」「早期」「中期」「進行」といった複数段階にROC解析をそのまま適用すると、誤分類の重みを区別できず、進行度と整合しない「カットオフ値の逆転」が生じることがある。AUROCによる診断能比較でも同様の限界が指摘されている。

このような課題を克服するためには、順序データに特化したカットオフ値の推定法、さらにObuchowski measureをはじめとする多段階に適した診断能評価法の理解が不可欠である。

本講演では、愛媛大学消化器・内分泌・代謝内科学の廣岡昌史特任教授に、多施設共同研究を行っている超音波減衰法を用いた肝脂肪量の分類につきご講演いただき、大阪公立大学大学院医学研究科医療統計学の新谷歩教授に、カットオフ値の設定や多段階に適した診断能評価法の最新かつ実践的なアプローチをご解説いただく。

臨床研究の質を一段高める絶好の機会になると確信している。

【次世代 iATT】可変ROIと脂肪化指標で変えるこれからの脂肪肝診療

演者 1 廣岡 昌史 先生
(愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター センター長・特任教授)

診断の統計学～Beyond ROC～

演者 2 新谷 歩 先生
(大阪公立大学大学院 医学研究科 医療統計学 教授)

【Q&A Discussion】

申し込み方法

本セミナーのご視聴には事前登録が必要となります。

下記の二次元バーコードもしくは専用申し込みフォームから直接お申込みください。

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/healthcare/events/14368>

開催日が近づいてまいりましたら、ご登録いただきましたメールアドレスに改めてセミナーの視聴URLをご案内いたします。

■受付期間

2026年1月20日(火)～2月9日(月) 12:00まで



▲申込フォームはこちら

※Webセミナー視聴に関する注意点

- ・セミナーは医療関係者の皆さまに限りご参加いただくことが可能です。
- ・本セミナーのビデオ(動画)/写真撮影/録音は、禁止いたしますのでご了承をお願いいたします。
- ・本セミナーの内容(話される内容や投影される文字、写真、図、イラストなど)の無断での複製、転載、改変その他の二次利用はお控えください。
- ・インターネット接続環境によってはご視聴できない場合もございますのでご了承をお願いいたします。
- ・詳細については、当社のウェブサイト(上記URLまたは二次元バーコード)をご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先

富士フイルム株式会社 メディカルシステム事業部超音波イノベーション部 担当：池田
Mail : shm-fms-us-seminar@fujifilm.com
TEL : 070-3938-7233